

東日本大震災への義援金を いただきました。

◎福智町ボランティア連絡協議会 40,386円



災害時支援ボランティア研修の様子

福智町ボランティア連絡協議会（会長：白石進さん）では、ボランティア活動の推進と、メンバーの資質向上を目的に定例会において学習会を実施しています。

特に本年度は、3月11日に発生した東日本大震災をきっかけに、福智町においても災害時支援ボランティアの必要性を感じ、福智町より被災地に行った町職員の方を講師に学習会を実施しました。そこで、「福智町ボラ連として、実際に被災地に行ってボランティア活動はできないが、寄附という形のボランティアができるのでは」ということで会員に義援金を募りました。また別の機関を通じて義援金を送っている団体もあります。

◎昭和26年度方城中学校第6回生同窓会 20,473円



10月24・25日に昭和26年度（第6回）方城中学校卒業生の同窓会が開催されました。その席上で東日本大震災が話題にあがり、同窓会として少しでも被災者の支援につながればということで、参加者の皆さまより義援金をいただきました。

いただきました義援金は、中央共同募金会を通じて被災者の方々の支援に使わせていただきます。



ありがとうございます

使用済み切手でアジアの子どもたちの命を救おう 社会福祉協議会では使用済み切手を集めています



集められた使用済み切手は日本キリスト教海外医療協力会に送っています。会では1960年よりアジアを中心とする医療に恵まれない地域に医療従事者を派遣し、アジアの人々の健康づくりに協力しています。また各国で医療従事者を目指す人々の援助も続けています。



- ・切手の種類は問いません。普通の80円切手でもOKです。
- ・切手のまわりは5mm～1cmはなして切り取ってください。

集まった使用済み切手は社会福祉協議会事務局へお持ちください。